

令和6年度 授業改善推進プラン教科別計画 【理科】

学年	作成者	現状分析による課題	具体的な改善策 「いつまでに」・「どのように」・「どの程度」	
			短期的な改善策	中・長期的な改善策
1年	西野三上	①授業への関心意欲はあるが、ノートを取ることが苦手 で、集中が続かない生徒がいる。 ②実験への関心・意欲があり、意欲的に取り組むが、実 験結果に基づいた思考・考察が苦手な生徒がいる。 ③身近な現象や生物への興味はあり、発言も多いが、 小数・分数などの基本的な計算ができない生徒がいる。	①視覚に訴えかけるためICTを積極的に活用し、興味や関 心を高めさせ、分かりやすい板書を心がける。 ②身近な現象の事例紹介や、演示実験を通して、科学的 な現象に興味を持たせる。また、実験の結果から考察 を話し合わせ、発表させるような時間を設ける。 ③基本的な計算練習の問題を取り入れた問題を、授業の 中で行うようにする。	①授業の目標を明確に示し、「わかった」という達成感 を持たせる授業を展開する。 ②実験や観察結果から考察を考えさせることを継続的に 行い、科学的思考力を高める。実験レポートから生徒 の科学的思考、判断の力を測り、授業に反映していく。 ③授業の振り返りや復習と確認を毎時間行い、基本的事 項の定着を図っていく。
2年	本間一条	①授業への関心意欲はあり、ノートを丁寧にとる生徒も 多いが、板書をとるだけで完結してしまう。 ②実験への関心・意欲があり、意欲的に取り組むが、実 験結果に基づいた思考・考察が苦手な生徒がいる。 ③化学式、化学反応式等、学習はするものの、定着が弱 い。	①視覚に訴えかけるためICTを積極的に活用し、身近な事 例と関連付けながら板書を取らせる。 ②身近な現象の事例紹介や、演示実験を通して、科学的 な現象に興味を持たせる。また、実験の結果から考察 を話し合わせ、発表させるような時間を設ける。 ③モデルを活用しながら、原子が組変わる様子をイメー ジできるようにする。	①授業の目標を明確に示し、「わかった」という達成感 を持たせる授業を展開する。 ②実験や観察結果から考察を考えさせることを継続的に 行い、科学的思考力を高める。レポート等を用いなが ら、自分の実験結果と自分の考察、参考文献との違い をはっきりさせながら文章としてまとめる活動を積極 的に行う。 ③授業の振り返り、演習の数を増やし、プリント配布を 積極的行い、達成感を感じられる授業を展開する。
3年	一条三上	① 授業への関心・意欲はあるが、集中が続かない生徒 がいる。 ②観察・実験など、意欲的に取り組むが、結果をもとに 考察することに苦手意識をもつ生徒が多い。 ③「運動」の単元で時速から分速に直したり、秒速に直 したりする計算やグラフの理解の不足している生徒も いる。	①生徒の興味・関心が高まる実験や教材の提示を行う。 ②一問一答的な質問だけでなく、「なぜそうなるか」と いった科学的思考を要する質問も行う。 ③既習内容の復習をこまめに行い、繰り返し確認するこ とで生徒の理解を深める。また演習を通して、基本的 な計算や化学式などの理解の徹底を行う。	①できるだけ実験・観察を多く取り入れ、興味・関心を 高めるとともに、グループ活動を通して考えを深めたり 協力して課題を解決したりする能力を養う。 ②レポート指導を継続して行うことにより、実験結果か ら考察した内容を文章で表すことを習慣づけていく。 ③授業の振り返りや演習の数を増やし、できたという達 成感を感じられる授業を展開していく。